

Press Release

2013年 3月 26日

報道関係 各位

自治体の BCP 対策を強力バックアップ

~ソフトバンク・テクノロジー、BCPトータルソリューションの提供開始~

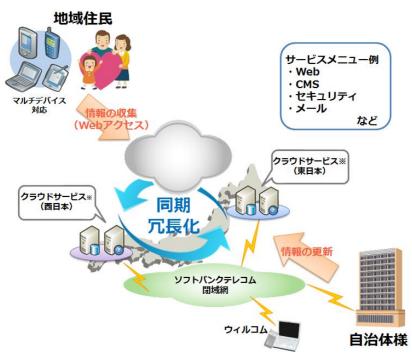
ソフトバンク・テクノロジー株式会社(代表取締役社長 CEO: 阿多 親市、本社:東京都新宿区、以下 SBT)は、この度、自治体様向け BCP(事業継続計画)トータルソリューションの提供をお知らせします。サービスの提供開始は3月末頃を予定しています。

SBT の提供する BCP トータルソリューションは、ヤフー株式会社および株式会社 IDC フロンティアのクラウドサービス、株式会社ウィルコムの PHS 網およびデバイス、さらにはソフトバンクテレコム株式会社の ICT プラットフォームサービス「ULTINA」や、クラウドコンピューティングサービス「ホワイトクラウド」などのサービスを統合化した自治体様向けソリューションです。SBT は、これら各分野のトップクオリティを誇るサービスと自治体様とのシステムとをつなぐインテグレーション、および運用保守を担い、各自治体様それぞれの地域性や規模、文化などに沿ったコンサルティングを実施し、より安全で安心な BCP ソリューションの提供に努めます。

BCPトータルソリューションは自治体様にとっては災害時のデータバックアップはもちろんのこと、これら IT ソリューションやシステムを普段の通常業務においても使用することで、災害時でもスムーズに業務を再開することができます。

本ソリューションの提供価格は最小構成で月額 50 万円~となります。SBT は本ソリューションの販売目標を、今後 3 年間で 100 件 10 億円の受注を目指します。

■ BCPトータルソリューション イメージ図



※ヤフー株式会社および株式会社IDCフロンティアのクラウドサービス

SBT は今後も、最新のテクノロジーを自社に導入することで技術ノウハウを蓄積し、それらをお客様にとって付加価値の高いサービス・ソリューションとして提供してまいります。

※本リリースに記載された社名・商品名等はそれぞれ各社の登録商標または商標です。

TEL:03-5206-3316 Email:<u>sbt-pr@tech.softbank.co.jp</u>